

2007年2月20日開催 第515回 番組審議会

■ 出席委員

荒巻裕委員長 櫻井美幸副委員長 木下明美委員 國定浩一委員
黒田勇委員 東野博昭委員 藤原健委員

■ 毎日放送出席者

山本社長 石橋専務 本多専務 西常務 田中常務 上田常務
山西報道局長 東編成局長 三村制作局長 熊広報室長
西岡ラジオ局長 坂井プロデューサー

◆ラジオ番組「上泉雄一の発信! UWAらじお」

1月30日(火) 18時15分～20時00分放送

毎日放送の第515回番組審議会は2月20日大阪市北区の本社で開催され、1月30日(火)放送のラジオ番組「上泉雄一の発信! UWAらじお」を審議しました。

「ちちんぷいぷい」でもおなじみの上泉アナウンサーが初めてラジオ・パーソナリティーに挑戦した番組。毎週火一金の午後6時15分～8時の放送で、身のまわりの出来事から、世の中のニュースまで、聴けばほっこり温かい気持ちになる番組を目指しています。

委員の主な意見は次の通り。

- * 不思議な番組。ゆっくり、緩い、ほっこりした流れがある。
- * パーソナリティーの話を中心に今までにないものをという意気込みはわかるが、ラジオが聞きやすい基本スタイルはあると思う。リスナーのメールをどんどん使うなり、テンポアップを。
- * キーワード的に言えば、私の印象は、「うわちゃんのラジオブログ」。上泉さんの目線で書かれた何ということのない緩い日記を読んでいる感じ。
- * やはり、これは「ブログのラジオ版」。市民ジャーナリズムであるブログをプ

口のラジオとして、どう料理し、一步先を行くか。リスナーのアンテナにひっかかった問題を上手に取り入れていく方法が大事。

* 次世代のラジオパーソナリティーを育てようという意図はいいと思うが、アシスタントについては人選や打ち合わせをきちんとしたほうがいい。

* 「ちちんぷいぷい」に出ている上泉さんの味とは全然違う、落ち着いた静かな感じの生の声が聞けて新鮮。アシスタントのう～みさんの不思議なキャラクターは、おもしろい素材だ。番組内のラジオショッピングの商品の選定や、表現の方法が気になった。

* 番組の芯に当たる部分はイチローのエピソードのように、上泉さんが体験したこと、知ったこと。上泉さんにしか語れないものを語り続けていけば、将来性が開けてくる。

◆ 「関西テレビの番組問題」をめぐる民放連の動き、対応策などについて山本社長が報告しました。

◆ 昨年11月に広島市で開かれた「JNN系列近畿・中四国合同番組審議会」について委員長が報告しました。